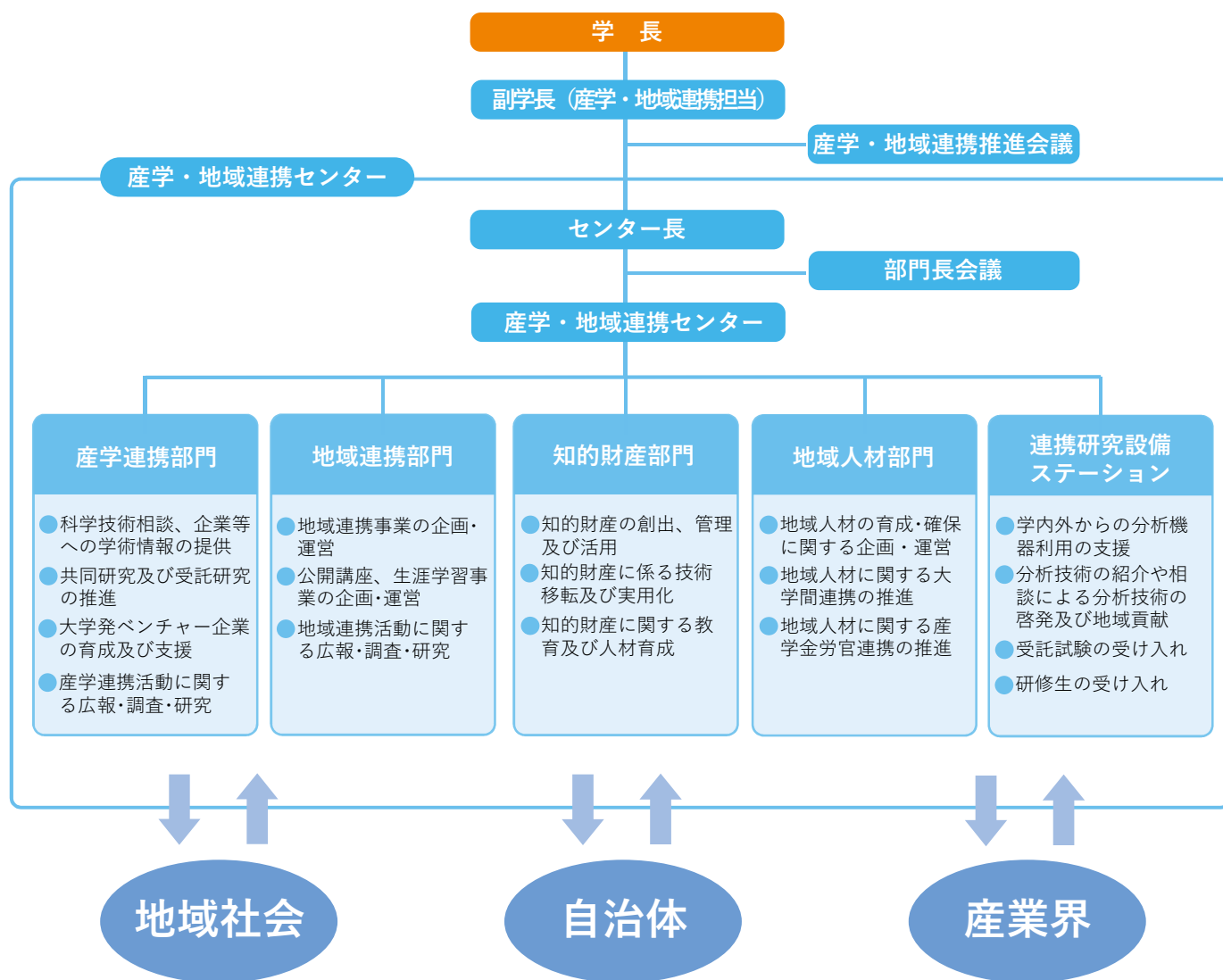


宮崎大学の産学・地域連携推進体制



機能・役割

産学・地域連携センターは、産学連携部門、地域連携部門、知的財産部門、地域人材部門及び連携研究設備ステーションの5部門で構成されています。

「産学連携部門」は、産業界からの科学技術相談に対応するとともに、大学シーズと企業ニーズをマッチさせて共同研究への展開を支援しています。

「地域連携部門」は、公開講座等の生涯学習の推進、中山間地支援や地域政策に資する調査研究等を通して地域振興に取り組んでいます。「知的財産部門」は、研究成果から生じた知的財産を管理し、特許等の取得や地域・産業界への還元を行っています。「地域人材部門」は、地域や企業の次世代を担う人材の育成と確

保のため、新しい人材育成プログラムを強力に推進していきます。「連携研究設備ステーション」は、高度な研究設備を多数所有し、各種試験・分析の依頼に応えるとともに全学的な研究設備の更なる共同利用を推進しています。

このように、本学の産学・地域連携の窓口として、産業界や地域の振興に貢献しています。また、自治体や企業等と連携・協力に関する包括協定を締結して、本学の知的・人的資源を活用するなど、地域社会の持続的な発展や学術・文化の振興、実践的な技術開発や技術移転に取り組んでいます。